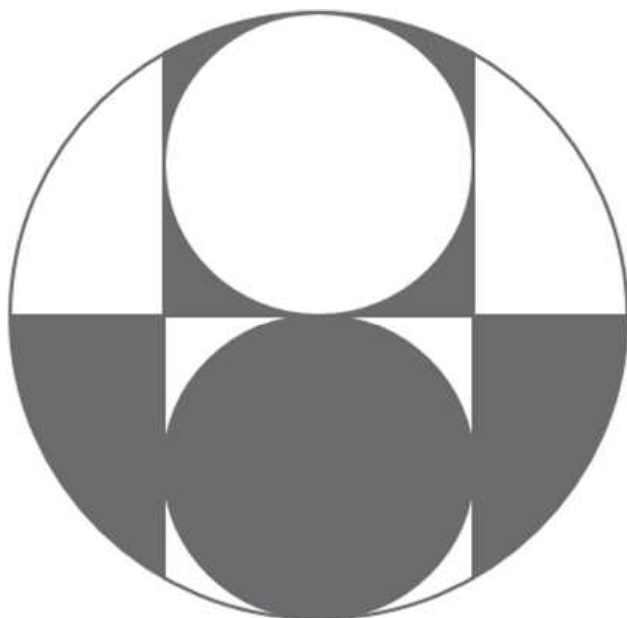


第41回
茨城県母性衛生学会総会・学術集会
開催プログラム

次のお産はどうなるの？
—既往帝切後分娩のささえかた—



2022年11月23日（水・祝）
茨城県立医療大学 大講義室
阿見町阿見 4669-2
TEL 029-840-2837（学会事務局）

9:00 開会挨拶

第41回学術集会会長 重光 貞彦(社会福祉法人恩賜財団済生会 龍ヶ崎済生会病院 副院長)

9:00-10:10 一般演題 第1群〔口演〕 座長:大和田 久美(龍ヶ崎済生会病院 看護師長)

1-1 新人助産師の分娩介助の実際から見た大学病院での教育体制の課題

○福田奈保子、石塚早織、本多裕子、楠見由里子

筑波大学附属病院

1-2 パースレビューが助産師の分娩・産褥ケアに及ぼす効果

○山田恵子、久郷香子

総合守谷第一病院 産婦人科病棟

1-3 当院の妊娠糖尿病患者へのかかわりについて

○谷口純子、田上栄子、河村幸子、小林有美

つくばセントラル病院

1-4 当院における出生前遺伝子検査に関する実態調査

○龜山千里

総合病院土浦協同病院看護部

1-5 A 病院小児病棟の入院時オリエンテーションにおける家族のニーズ

○佐藤亜紀子、龜山千里、吉田友美

総合病院土浦協同病院看護部

1-6 助産学基礎教育における TBL(Term-Based Learning)を用いた事例演習の実践と評価

○栗原美津江¹⁾、長岡由紀子¹⁾、松田英子¹⁾、西出弘美²⁾、島田智織¹⁾

1)茨城県立医療大学 助産学専攻科、2)元茨城県立医療大学 助産学専攻科、学外共同研究員

10:20-11:20 一般演題 第2群〔口演〕 座長:田中 奈美(つくばセントラル病院 産婦人科部長)

2-1 コロナ禍の母性看護学実習における NICU 学内実習の取り組み

○間宮千紘、小野加奈子、渋谷えみ

茨城キリスト教大学看護学部看護学科

2-2 COVID-19 感染による学生実習が制限された新人助産師に対する教育体制の課題

○石塚早織、福田奈保子、本多裕子

筑波大学附属病院

2-3 オンライン学習による母乳育児支援学習に関するスタッフの満足感と知識の習得

○土子沙衣¹⁾、鈴木みわ子、上岡潤子、笹井茉莉、高林佳那恵、所恭子²⁾

1)株式会社日立製作所日立総合病院看護局、2)同産婦人科

2-4 コロナ禍の三密を避けたオンラインマタニティクラスの取り組み

○新川あゆみ¹⁾、中根直美¹⁾、重光貞彦²⁾

1)社会福祉法人恩賜財団済生会 龍ヶ崎済生会病院看護部、2)同産婦人科

2-5 褥婦が捉えるコロナ禍の出産準備教育に求められるもの ～オンラインマタニティクラス 導入後の評価～

○仲田幸、齋藤悦代、浅野さとみ

水戸済生会総合病院総合周産期母子医療センター

2-6 感染隔離を余儀なくされた外国人妊婦への関わりを振り返る

○庵原沙織、宮詰三矢子

社会福祉法人恩賜財団済生会 龍ヶ崎済生会病院

総 会 11:30～12:00

午後の部 13:00～17:00

13:00-13:45 基調講演 座長:村井 文江(常磐大学 副学長)

既往帝切後妊娠の現状

重光 貞彦(社会福祉法人恩賜財団済生会 龍ヶ崎済生会病院 副院長)

13:55-15:45 シンポジウム 座長:重光 貞彦(社会福祉法人恩賜財団済生会 龍ヶ崎済生会病院 副院長)
加司山良子(水戸赤十字病院看護部 看護副部長)

次のお産はどうなるの？－既往帝切後分娩のささえかた－

- ① 既往帝切後経腔分娩実施施設での対応の仕方
細川 義彦(筑波大学附属病院産婦人科 病院助教)
- ② 既往帝切後経腔分娩を選択した妊産婦を支えるケアの現状と課題
白根みゆき(筑波大学附属病院筑波大学附属病院看護部 看護師長)
- ③ 反復帝切実施施設での対応の仕方
今 翼 (総合守谷第一病院産婦人科 医師)
- ④ 反復帝切を選択した妊産婦を支えるケアの現状と課題
齋藤 悦代(水戸済生会総合病院看護部 副看護部長 兼 看護課長)
- ⑤ 総合討議

16:00-17:00 特別講演 座長:重光 貞彦(社会福祉法人恩賜財団済生会 龍ヶ崎済生会病院 副院長)

妊産婦の自己決定を支えるために

秋山 邦久(常磐大学人間科学部心理学科 教授)

17:00 閉会挨拶

村井 文江(常磐大学 副学長)

I. 学術集会参加者の方へ(開場 および 受付開始 8:30)

1. 会員は無料です。学生も無料です(但し、国家試験受験資格取得課程の在学学生のみ)※学生証をご持参ください。
2. 学会参加は会員に限りませんが、当日の入会手続きによりどなたでも参加できます。※当日参加4,000円
3. 年会費未納の会員の方は学会当日に現金でお支払いください。
4. 会員の皆様(先着70名)には軽食をお配りいたします。
5. 当日は、下記の通り一層の感染拡大防止策へのご協力をお願いいたします。

＊発熱・体調不良時の参加自粛 ＊マスク装着の徹底 ＊適切な手指の消毒

◆医師会員の皆様◆

日本産科婦人科学会会員の皆様には、日本専門医機構 学会単位5単位、機構単位(産婦人科領域講習)2単位を取得いただけます。「e医学会カード(UMINカード)」をご持参ください。

◆助産師会員の皆様◆

日本助産評価機構 指定学術集会です。学術集会参加にご活用ください。

II. 一般演題(口演)の演者の方へ

1. 発表データは Windows 版パワーポイントで作成のうえ、当日、**8 時 45 分まで**に USB メモリで「**PC受付まで**」提出してください。USB メモリのウイルス感染については、**必ず、事前にチェック**の上、ご持参ください。
2. 発表 15 分前までに、次演者席にお着きください。
3. 持ち時間は1題 10 分(**口演 7 分、討論 3 分**)です。時間は**厳守**して下さい。終了1分前に1回、終了時に2回のベルでお知らせします。

【会場のご案内】

茨城県立医療大学 茨城県稲敷郡阿見町阿見 4669-2 URL <https://www.ipu.ac.jp>

【交通のご案内】

JR 常磐線・バスをご利用の場合

- ◎ 土浦駅(西口1番バス乗り場)から関鉄バスで約 25 分
阿見中央公民館行バスで「県立医療大学入口」(下の地図バス停①)下車、徒歩5分程度
- ◎ 荒川沖駅(東口1番バス乗り場)から関鉄バスで約 20 分
県立医療大学行バスで「県立医療大学」(下の地図バス停②)下車 徒歩2分程度

お車をご利用の場合

- ◎ 大学正門から入り、来客用駐車場にお進みください。
- ◎ 付属病院駐車場は利用できません。ご注意ください。

